

今年も原水禁世界大会に参加してきました

西宮市は1983年に県下二番目に平和非核都市宣言を行い、核兵器廃絶の啓発活動などにも取り組んでいきます。そうした活動にできるだけ私も参加するようにしています。個人として今年も原水爆禁止世界大会（今年は長崎）に参加してきました。昨年西宮市も平和市長会議に加盟しましたが、そこが呼びかけている2020年までの核兵器廃絶をどのように目指していくのかの具体化が求められています。その為には世界各国が核廃絶に向けた枠組みの必要性が、昨年行われたNPT条約再検討会議で確認され、今年の世界大会でもそのことが強調されました。同時に福島原発事故は放射能の恐ろしさを改めて世界に示し、原発からの撤退の動きの広がりとともに、被爆者の原発に対するあいまいさの反省も語られた大会でした。私自身唯一の被爆国の国民としての責任を改めて痛感するとともに、議会でも核廃絶の活動を強めていかねばと思っています。

メダカ通信 48回



今年にはメダカの「豊作」の年かなと思うくらい増えています。一方で蚊の発生が少ないと感じているのは私だけでしょうか。あまりの暑さに蚊の繁殖力が落ちたのか？蚊といえばメダカに似たカダヤシという魚がいますが、少し前まで名前の由来を知らませんでした。外来種らしいのですが、蚊を絶やすほどボウフラを食べるところからつけられた名前とか。

食べ物豆知識 第62回 ゴーヤ

緑のカーテンとしても栽培されるゴーヤですが、ビタミンCは野菜の中でもトップクラス。美肌、夏バテ解消、食欲増進に効果があるそうです。特に疲れているときは唾液の成分が変わって苦味を感じにくくなるので、ゴーヤの苦味を気にせずビタミンが摂れるとか。特にかつお節をかけるとゴーヤの苦味成分にかつお節のうまみ成分が働きかけて、味に深みが出てコクが増すそうですヨ。

まつお正秀の「コラム」

この6年近く「まつお正秀のかわら版」を月一回発行してきたが、ついに6月号を発行することができなかった。突然の手の痛みでパソコンのマウスや鉛筆も持てないほどの痛みでやむなく発行を断念。ただ、阪神淡路大震災にかかわる市の復興借り上げ市営住宅の期限問題で臨時号（発行枚数は200枚程度）は発行したのでそれを入れれば継続ということにはなる。いずれにしても体の不調は日常的活動に大きな影響を与えることを痛感した。日常の不摂生が影響していることが大きな要因らしく、肉類を減らして野菜を摂ることに加え、ほぼ毎日ウォーキングも続けている。「継続は力」をモットーにしているのでニュースの発行も健康への取り組みも続けていきたい。

しかし、食の安全は自分ではどうすることもできない。先日、最新の日本の食料自給率が39%と報道されたが、今度は放射能汚染で国産も心配になってきている。「食の問題」からも早期の脱原発が求められている。